

名古屋経済

「経営力大賞」に11社

中部I-T経営
応援隊7機関 情報化サミット

中部I-T経営応援隊の七実施機関は十八日、名古屋市中村区名駅四のミッドランドホールで「I-T経営応援隊」情報化サミット2009」を開催した。

中部I-T経営応援隊を促進するための取り組み。中部地区では名古屋ソフトウェアセンタ―などの七機関が、中部経済産業局から受託。「戦略的I-Tビジネスへの挑戦」を総合テーマに掲げ、今年度の集大成として「サミット」を開いた。

松尾隆徳・東洋電機会長や岡田浩一・明治大学経営学部教授らによる講演に続き、「中部I-T経営力大賞2009」の表彰式を実施。大賞、優秀賞、奨励賞に選ばれた十一社に表彰状が手渡され、審査委員長の岸田賢次・名古屋学院大学大学院教授が「三十八社を対象」と総評を述べた。



「中部I-T経営力大賞」の表彰式
に、さまざま
な角度から選考作業を行った。
いずれも特徴ある優れたノウハウを蓄積しており、I-T

受賞企業は次の通り。
大賞「池田工業(刈谷市)▽優秀賞「イトーファーマシー(鈴鹿市)、ホンダオート三重(津市)、大東証券(土岐市)、中部事務機(岐阜市)、丸井織物(石川県中能登町)▽奨励賞「モーターネット(愛知県春日町)、ティエムエフ(一宮市)、中部土木(名古屋市)、鬼頭精器製作所(豊田市)、協和工業(大府市)」